

リーディングDXスクール事業【実践事例】

足立区立第十四中学校

【取組内容②】「インターネット上の動画教材の活用、外部専門家によるオンライン授業の実施」

・各教科の学びを深めたり、外部人材を活用したりしている。

・オンラインを通じた海外の生徒との交流会の実践。

・オンライン交流会の実践

《取り組み内容》

・生徒会のメンバーが、台湾の中高生の代表生徒と交流会をオンラインで行い、校則について考える機会や協働的な学びを進めていくためのアイデアを出し合う機会を設ける。

《工夫している点》

・事前に、相手校の先生方と教員同士でコミュニケーションをとり、事前打ち合わせを行いスムーズな進行をアシストする。

・事前に、生徒会メンバーが議論したいことを整理し、必要に応じて全生徒にフォームを通じてアンケートをとったり、相手校と協働的な取組として何かできないかがないかを考えたりする時間を十分に設けている。

《取り組みにおける現段階での生徒の変容》

・生徒会からの校則への主体的な議論や、取組に対する提案書や要項の数の増加

★生徒会からの提案数

・生徒会からの取組における提案書や要項の数が増加し、実践・成果報告の機会の増加。

★生徒会メンバーへのインタビュー

「海外の中学校や高校と学校の様子、普段の生徒会の活動について互いに話し合うことを通して、生徒が主体的に学校をよりよくするためにどのような活動が今後必要になっていくかを考えるきっかけとなりました。」

